



一般社団法人フミダス 代表理事

**濱本 伸司**氏  
SHINJI HAMAMOTO

## LECTURE

**熊本地震の復興に向け動き出した  
経営者・現地リーダーへ「右腕人材」を送り込め!!**

熊本地震の発生から2ヶ月。現地は災害復旧から、徐々に復興のフェーズに移りつつあります。それに伴い、浮き彫りとなってきた中長期的な課題に取り組むプロジェクトも現地では様々な形で立ち上がり始めています。一般社団法人フミダスは、これらのプロジェクトを支える『熊本復興・右腕プログラム』を6月から開始。社会人を中心とした期間限定の有償ボランティアが現地リーダーの「右腕」となり、被災地の課題解決に挑む仕組みです。そのフミダス代表理事の濱本伸司さんをゲストに迎え、熊本の現状、そして、この右腕プログラムの説明をしていただきます。熊本の現状に興味のある方、そして、熊本にこれから関わりたい方、ぜひお越し下さい。

**日時** 2016年7月14日(木) 19:00-21:00 (18:30 受付)**定員** 25名(先着順)**場所** 東北大学片平キャンパス(仙台市青葉区片平2-1-1)  
エクステンション教育研究棟 6階セミナー室(601)**締切** 2016年7月13日(水) 24:00まで**主催** 東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター**対象** 大学生・一般の方**申込** ご参加なさる方のお名前、ご所属を下記メールアドレスにお送り下さい。  
kazuma@wakatsuku.jp (担当:地域イノベーション研究センター 渡辺)**費用** 参加費無料**ゲスト紹介** 濱本 伸司 (はまもと しんじ) 氏

熊本県立大学在学中、ラジオのディレクター等を行いながら地域の魅力を発信する番組づくりを実施。熊本県内各地の地域に入り込み、自ら地域づくりを行う人々を応援することを通じ、地域の可能性を高めるために奔走。大学卒業後は地域のコンサル等を行いながら、若者がより地域や社会に挑戦する仕組みを仕掛けるため議員インターンシップと企業でのインターンシップに着手。その縁もあり首長の秘書なども務める。政治だけが頑張る社会でなく、地域が汗をかき地域自身が自ら動きまわる社会を実現したいと、田舎の現場を走り回るプレーヤーを志し、退社。2012年に「一般社団法人フミダス」を設立し、代表理事に就任。

**社会イノベーター人材育成塾**

本事業は、東北地域において社会的課題を解決する事業を構想し運営していくリーダーとなる「社会イノベーター」の育成・支援に取り組むもので、経済同友会が東北の人々や経済の元気を取り戻すために実施している復興支援プロジェクト(IPPO IPPO NIPPON プロジェクト)からの寄付金でまかなわれています。地域イノベーション研究センターでは、東北各地で地域再生のために活躍しているリーダーたちに、第一線の社会イノベーターから手法やマインドを学ぶ場を設け、地域づくりの考え方や実行能力の向上を支援します。また、一般の方にも本事業を開放し、社会イノベーターを目指す人材を輩出していきます。

社会起業家のトップランナーをお招きし、社会課題解決の方法を学び、  
そして、私たちが「新しい社会を創る方法」を共に考える機会です。

1:筆記用具・メモ用紙をご持参ください。2:申込みした方で、参加できなくなった場合は、必ず申込登録メールに記載のメールアドレスへご連絡ください。